裾野市からのおしらせ

水道管の凍結・破裂にご注意ください！

冬の備えで安心・快適な暮らしを！

寒い日は、水道管が凍結・破裂するおそれがあります。

こんなことが起こります

- 水が出なくなる
- 水道管が破裂する
- 水漏れで水があふれる

凍結しやすい場所



- 屋外に露出している水道管
- 北側・日陰にある水道管
- 風当たりの強い場所
- 給湯器まわりの配管　など

凍結を防ぐために　ー今のうちに対策をー

① 水道管を保温する



タオルや保温材を巻き、その上からビニールテープなどで覆い、濡れないようにしましょう。

② 少しずつ水を流す



特に冷え込む夜間は、蛇口から鉛筆の芯ほどの細い水を流しておくと、凍結しにくくなります。

※流した水の量に応じて水道料金がかかりますので、ご注意ください。



凍ってしまったら

✕ **熱いお湯はかけないでください！**



急激な温度変化で水道管が破裂するおそれがあります。

○ **タオルをかぶせ、ぬるま湯をゆっくりかけてください。**



自然に溶けるのを待つ方法もあります。

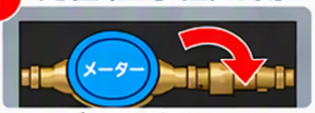
水が出ないときは



- 凍結している可能性があります。
- 無理に蛇口を回さないでください。
- しばらく待ってから、再度確認しましょう。

水道管が破裂したら　ー落ち着いて、次の手順で対応をー

① 元栓（止水栓）を閉める



メーターボックス内の止水栓を閉めて、水を止めましょう。

② 水漏れ箇所を確認する



安全に確認できる範囲で、水漏れ箇所を確認しましょう。

③ 裾野市指定給水装置工事事業者へ修理を依頼してください



修理費用は個人負担となります。事前に費用や対応内容をご確認ください。

空き家・別荘・長期間使用していない住宅などをお持ちの方へ

空き家や別荘など、長期間水道を使用していない住宅は、水道管の凍結や老朽化による漏水・破裂の発見が遅れ、大きな被害につながるおそれがあります。寒くなる前に、次の点をご確認ください。

- 水道管の保温対策を行いましょう
- 止水栓（元栓）が確実に閉まるか確認しましょう
- 定期的な見回りや点検を行いましょう
- 長期間不在にする場合は、止水栓を閉めましょう

指定給水装置工事事業者はこちら

二次元コードを読み取るか、「裾野市 指定給水装置工事事業者」で検索してください。

裾野市 指定給水装置工事事業者　検索

裾野市公式ウェブサイトに一覧が掲載されています。

お問い合わせ（市の窓口）

裾野市水道部　上下水道工務課

☎ 055-995-1833

（平日 8:30～17:15）

水でつながる　人・まち・未来